

プロジェクト写真



施設概要

こども園（管理棟、3.4歳児棟、5歳児棟、未満児・調理室・遊戯室棟、一時保育棟）
 構造・階数：木造軸組工法・1階建て（一部2階建て）
 建築面積(5棟合計)：809.82㎡ / 延べ面積(5棟合計)：794.12㎡
 最高の高さ(管理棟/2階)：7.24m/最高の軒高：5.58m
 所在地：宮城県仙台市泉区野村字東原屋敷3-2
 竣工：2017年 3月

製作メンバー

設計者：意匠・構造：由利設計工房
 電気：千葉電気設備設計室
 機械：HAL設備事務所
 工事監理：由利設計工房
 施工者：セルコホーム株式会社
 部材供給：杉材（宮城県産） / 株式会社興建ハウジング

協議会との関連

セルコホーム株式会社

宮城県CLT等普及推進協議会 企業会員・幹事会・運営委員会・施工部会部長企業
平成29年度 東北大学 建築CLTモデル実証棟の施工（タスクフォースメンバー）
平成30年度「県産・木のビルプロジェクト推進事業」の補助金申請採択を受け、
セルコホーム株式会社 汎用型CLT集合住宅（4階建て・耐火構造）を企画。
同協議会企業の株式会社関・空間設計にて設計業務を行っている。

概要・設計趣旨

学校法人仙台みどり学園 幼保連携型認定こども園やかまし村

○教育方針

- ・自分のいやなことは人にはししない、自分がしてほしいことはすすんで人にしてあげる
- ・自分自身も地球の中の自然のひとつだということを感じられる
- ・人生における智慧を身につける

○園の特色

- ・こども園は子どもたちの生活の場です。やかまし村は子どもたちの生活が豊かになるような様々な体験を大切に保育を行っています。
- ・豊かな自然に囲まれた場所で、子どもたちにとって安全、安心な自然素材を使った日本古来の建物の園舎です。遊び中心の保育を行っています。

○設計主旨

- ・施設的な大きなひとつの建物ではなくいくつかの家が集まったような『ちいさな村』をイメージし、分棟の配置計画を行いました。伝統的な職人の技術と地元の自然素材で出来た園舎が子ども達の五感を大いに刺激することを期待したい。

設計者



設計：由利設計工房（由利 収）

園の保育方針に刺激され、自由でおもいきり遊ぶ子ども達の笑顔を思い浮かべながらの設計でした。出来るだけ中と外をスムーズにつなげるために分棟の計画とし、出来るだけ工業製品を使わず、時間とともに変化する自然素材を使い、建物と子ども達の距離感が出来るだけ近づくことを意図しました。建物は時間と共に味わい深く変化し、子どもたちと共に成長していくことでしょう。

アクセス

地下鉄泉中央駅から
車で約10分

住所：

〒981-3124

宮城県泉区野村字東原
屋敷3-2

